

平成28年度被災者支援総合交付金(第4回) 交付可能額(自治体別)

(千円)

	自治体名	交付可能額【国費】
1	岩手県	3,678
2	釜石市	5,504
3	奥州市	850
4	大槌町	3,208
5	山田町	3,960
6	宮城県	177,695
7	塩竈市	4,268
8	気仙沼市	2,081
9	多賀城市	1,359
10	東松島市	14,040
11	七ヶ浜町	801
12	女川町	400
13	福島県	7,439
14	相馬市	23,146
15	檜葉町	29,279
16	新地町	3,281
17	山形県	194
18	千葉県	1,796
19	東京都	978
20	川越市	297
自治体 計		284,254

(注) 計数は精査の結果、今後変動があり得る。

平成28年度被災者支援総合交付金（第4回）交付可能額（団体別）

「心の復興」事業

No.	事業名	取組内容	提案団体名	対象地域	交付可能額
岩手県					
1	「はまってけらいん、かだつてけらいん運動」による心の復興	本事業は①仮設住宅における交流会(2回)②はまかだ活動(15回)③①②の活動をふまえた調査・分析による地域連携体制の構築、この3つを実現し、「社会参画」「経済参画」等の多様なまちづくりに被災者が参加できる仕組みの構築を目指し、被災者のやりがい・いきがいを醸造、心の復興を実現するとともに、今後の復興を担うひと・コミュニティの創出を目指す。	一般社団法人SAVE TAKATA	陸前高田市	2,100
福島県					
2	インターネット放送局「心のネットワーク」事業	平成29年3月の避難指示解除後の仮設住宅解散等により、分散してしまう村民のコミュニティ維持を目的としたインターネット放送局を開局する。パソコンリーダーを中心に村民が主体性を持って情報を発信する。避難指示解除後の絆維持のための「心のネットワーク」放送局とし、コミュニティ維持の心の支えとなる運営基盤を作る。	特定非営利活動法人 シャローム	福島市・飯舘村・その他県北地域	3,200
被災三県での広域的な取組					
3	災害(復興)公営住宅の新たなコミュニティづくり2016	本事業では、災害(復興)公営住宅の入居者を対象に、閉じこもりがちな高齢者や被災者がつながりを持ち、だれもが安心して暮らせる、支え合い助け合いの地域をつくるため、地域リーダーを養成しながら交流の場や機会を創出し、地域住民一体となった新たなコミュニティの構築する。	有限会社ウィルビー	岩手県 釜石市、大槌町、山田町、宮城県南三陸町	4,300
合計					9,600